

10月例会 「教育」

2014. 10. 16

ITCについて

前田利子

1. ITCはアーネスティン・ホワイト女史によって創設され、現在、世界16か国に渡り4つのディビジョンに分けられています。
日本リージョンはディビジョンIVに属し、8カウンスル、78クラブ、1190名で現在活動しています。

2. ITCとは？

- ①非営利の国際的な教育機関です。教育機関といっても、ITCの最も特徴的なことは、学校ではないということで講師とか先生はいません。
- ②ITCの理念は、ITC宣誓の中にしっかり掲げられています。
会員は例会の初めに宣誓しています。

<我々、インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と、指導力の向上に努めることをここに誓います。>

- ③この理念に基づいて、ITCでは4つの目的を掲げています。
 1. リーダーシップの養成
 2. 上手な話し方、聴き方、伝達技術の訓練
 3. 効果的な会の運営法
 4. 自己の持つ可能性の向上

この4つの目標達成のために、実際にはクラブが組織の基盤になっています。

クラブが教育の実践の場です。

クラブを運営して行く中で、会員は、クラブ会長以下、役員、常任委員会委員長、各委員等の役割を引き受けます。

それぞれの役割は、1年交代制で、1年間かけてその部署を学んで行くという仕組みになっています。

会長になれば会長職を1年間勉強する。他役員、委員長も同じです。

1年間の役割が終わればまた一般の会員に戻る。

委員長になれば、委員会をまとめてゆく。

このように役職を務めることで、リーダーとしてどのように会員をまとめていくか、何をどのように運営するか等を学ぶシステムになっています。

それぞれのリーダーを中心に各メンバーはお互いに話し合うことの中から、上手な話し方、聴き方、伝達技術が訓練されます。

クラブでは年 10 回の例会を持ち、毎例会はビジネス部分とプログラム部分で構成されています。

ビジネスでは、ロバート議事規則に基づいた、議事運営の仕方を学び、プログラムではその他の訓練を担っています。

ITC には、コミュニケーション力や、リーダーシップ力の向上のために、多数のマニュアルや教育資料がそろっています。

それらを各委員会で利用しながら活動しています。

勿論、ITC 歴によって、ITC の知識も違うが、新しい会員には ITC 歴の長い会員がフォローしながらお互いにコミュニケーションを学んでゆけます。

4. ITC の特徴は、4 つの目的達成に向けて、1 つ 1 つ体験知を積み重ねていくところです。大切なことは、自分を知って、自分から学んでいきたいという姿勢です。自己の可能性の向上のために、一緒に学びましょう！